

たかねざわ

議会だより

1

January.2018
No142

すくすくと
いのち
あたらしい生命!!

Contents

- 町民と議会の懇談会 2
- 12月定例会
 - こども医療費助成が18歳まで現物給付に 4
- 各常任委員会報告 6
- 一般質問
 - AED設置など9議員が町政を問う 14
- 突撃インタビュー
 - ～町民の笑顔があふれる「コミュニティタウン」を～田代由紀子さん..... 24



会の懇談会～ 第9回議会報告会

場にて開催 延べ参加者数 30名(前回より13名参加者数UP)



2. 各常任委員会課題テーマ町民意見聴取

載しました。
営会議で協議しました。
せましたので、ぜひご覧ください。



総務所管

町民意見
(まちづくり)

地域経営計画のPDC
Aをチェックしたのか？

議会より

地域経営計画のPDC
Aのチェックはしており
ません。
今後どのようにしてい
くか検討していきます。

町民意見
(まちづくり)

町は、4万人構想を掲
げているが、具体的な施策
をどう捉えているのか？

議会より

交流人口を増加させる
ため、宝積寺駅東口にお
いて様々な方策を展開し
ています。

教育福祉所管

町民意見
(教育)

東小学校の建設を現在
行っているが、児童数が少
なくなっている中で、新た
に校舎を建設することは
どうなのか？

議会より

学校は地域にとって重
要な資源であり、町は地
域資源を大切にしてい
くという考えです。
今後の取り組みをしつ
かり見定めていくと同時
に、多角的視野に立った
提言もしていきます。

建設産業所管

町民意見
(都市整備)

町道の改修を行った箇
所を再度、舗装工事をす
ることについて疑問があ
る。

行政区の総意でもない
のに予算を認めることに
違和感を持つが議会は審
査認定したのか？

議会より

この案件について詳し
く把握していないので後
日よく調査・検討し、回
答します。
※11ページに関連記事

町民要望
(都市整備)

仁井田市街地の未整備
道路を簡易舗装にしてほ
しい。

議会より

当委員会として、現地
調査します。
※11ページに関連記事



道路の改修で安全で快適な運転を

議会報告会とは？

開かれた議会を目指し、
町民の皆様、議会に審議
した町の政策等をお伝え
するものです。

また、議会と町民の皆様
で、知恵や知識を結集・共
有する事で、共に納得のい
く町づくりをしていくた
めに開催しております。
この度、ご参加くださっ
た方々、大変ありがとうございました。

議会報告コーナー

高根沢の未来を創造する ～町民と議

日時 10月7日(土) エコハウスたかねざわ・図書館仁井田分館の2会

内容 1. 第382回定例会 平成28年度決算審議内容報告

議会報告会

12月定例会

委員会審議

研修報告

OH知識・ちよひん

一般質問

お知恵はいしゃくコーナー

議会より

現場を確認してから回答します。
※11ページに関連記事

町民の知恵

歩道が狭いために車椅子やベビーカーが通れないところがある。
また、雑草などで見通しが悪い場所もあるので改善して欲しい。

建設産業常任委員会テーマ
「こんな道路
歩道がほしい！」



皆さんから頂いた意見・知恵は抜粋して記すすべてのご意見を、11月の議会報告会運議会のホームページで協議した結果を載

議会より

- ① 地域包括ケアの観点から、各地域で支え合いの仕組み（居場所・サロン）づくりを立ち上げるため、取り組みを行っている状況にあります。
今後、身近なところで健康維持をするために、公園に健康遊具の設置を提言しています。
- ② 現在、役場庁内で町独自の健康体操づくりに向け検討がされています。

町民の知恵

教育福祉常任委員会テーマ
「赤ちゃんからお年寄りまで
健康で活き活きと暮らせる町へ」

- ① 地域で支え合いをする集まり（サロン）で、健康に関するメニューを取り入れていけばいいのでは？
- ② 町独自の健康体操を作って欲しい。

議会より

独居老人の方への対応として、各地域の民生委員の方が現状の把握をしています。
今後、仕事の都合上で地域に関わり合いを持てない状況にある方にも、地域に対し協力してもらう仕組みを作り出すため、地域住民全体のコミュニティや、災害時の安否確認、助け合いができる環境を作っていけるよう取り組みを進めます。

町民の知恵

総務常任委員会テーマ
「地域」コミュニティは
「どうあるべきか？」

「地域での支え合い」というのが、仕事の都合上で地域に関わり合いを持てない状況にある方や、高齢者になって地域に出られなくなった方もいる現状を理解したうえで、助け合いをどう考えているのか。

当日は、キッズスペースおよび手話通訳を用意しました。

今後とも町民の皆様が参加しやすい場にしていきたいと思っておりますので、ぜひご参加ください。

12月
定例会

第383回議会定例会のあらまし

平成29年12月5日から14日までの期間で開催されました。議案は、議員発議による平成30年度予算審議の「予算特別委員会」を設置、町長専決処分として衆議院選挙による一般会計補正と国民健康保険税条例の一部改正で2件、新たな条例の制定として「工場立地法準則条例」、「中小企業及び小規模企業の振興に関する条例」のほか2件、条例の一部改正として「企業立地促進基金条例」、「子ども医療費助成に関する条例」のほか1件、「一般会計及び特別会計補正」、「宝積寺雨水幹線工事の請負契約」、諮問として「人権擁護委員の推薦」など、全19件の議案を審議しました。

また、「一般質問を「町営住宅」、「町制60周年」、「宣伝・広報」、「農業振興」、「創業支援」、「生活環境整備」、「在宅介護」、「いじめ」などについて、9名が質問に立ちました。

また、「総務」、「教育福祉」、「建設産業」の各常任委員会で、付託された議案について、詳細かつ慎重に審議しました。

さらに、議会活性化検討委員会の取り組みの一環として、今回の定例会から議会傍聴者の方に対しアンケートを行い、様々なご意見を真摯に受け止め、これからの議会運営を改革するために始めました。

この度、傍聴に来てくださった方は延べ10人です。

高根沢町子ども医療費

助成に関する条例の一部改正

改正内容

現在、15歳までを対象に子ども医療費の助成をしていますが、平成30年4月1日から、対象年齢を18歳まで引き上げるとともに、窓口支払いなどの現物給付へと変更するものが主な内容です。

また、今年度中に子ども医療費給付証の発行及び配布をするために、準備を進めています。

夢咲くまちづくり推進課の廃止
こどもみらい課の分割

所管課設置条例の一部改正

改正内容

夢咲くまちづくり推進課は、地方創生関連交付金などの、特定財源を利用した「種まき」としての事業を軌道に乗せるまでの取り組みが一定のところまで来たことにより、「特命課」としての役割を果たしたと判断

- ・定住促進は企画課へ
- ・空き家の利活用は都市整備課へ
- ・企業誘致・地域経済活性化は産業課へ

移管し、各課において発展的に施策展開させます。

こどもみらい課は、「教育」「保育」「学校支援」「施設管理」など、多くの業務を担当していることから、乳幼児から就学までを「こどもみらい課」が担い、小学校から中学校までを新たに「学校教育課」に振り分け、「切れ目のない、きめ細やかな支援を行うためのマネジメント強化」を図るために分割するものです。



庁舎は町の顔
住民にとって利便性の高い庁舎建設が待たれる

改正内容
キリンビール所有地への企業進出や、高根沢町に企業立地を促進する目的で、平成26年に最大6億円を補助するために制度を構築し、制度のアピールなどを行ってきたが、この補助制度自体が企業誘致の動機になりにくい、進出意欲を高めるものになりえていない現状を踏まえ、基金の額を1億円に減額するものです。
また、減額した5億円は、現在庁内で検討が行われている「新庁舎整備」の財源に充てるものです。

平成30年4月よりさら こども医療費助成が

雇用・経済活性・税収UPなどを期待した企業立地基金減額へ
高根沢町企業立地促進基金
条例の一部改正



どうなるキリン所有地への企業進出



より安全で快適に利活用できるように全面的に整備

平成29年度 一般会計補正予算審議

主な歳入として、
・企業立地促進基金繰入金 5億円
・学校施設整備基金繰入金 5000万円
が主なものであり、その他社会福祉費において、国・県からの補助金等がありました。
主な歳出としては、
・庁舎整備基金積立金 5億円
・町議会議員選挙費 300万円
・元気あつぷむら活性化プラン策定委託 300万円
・阿久津小学校グランド整備事業 5000万円
が主なものであり、その他、平成28年度事業決定に伴う国、県への返還金、介護保険特別会計への繰入金などがありました。

行政運営をしっかりと審査(12月定例会での採決結果一覧表)

議案	議員名	佐藤晴彦	鈴木伊佐雄	渡邊俊	中山喜美一	加藤章	齋藤武男	川面充子	梅村達美	横須賀忠利	加藤貞夫	神林秀治	森弘子	松本潔	野中昭一	鈴木利二	阿久津信男	採決結果
発議第1号 議会予算特別委員会の設置		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
議案第1号 町長専決処分事項の承認(平成29年度一般会計補正予算、国民健康保険税条例の一部改正)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
議案第2号～6号、8号～16号 工場立地法準則条例の制定、課設置条例の一部改正等及び平成29年度一般会計補正予算ほか7件の特別会計等補正予算		○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	◎
議案第7号 企業立地促進基金条例の一部改正		○	○	×	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	◎
議案第17号 宝積寺雨水幹線管渠築造工事請負契約の変更		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
諮問第1号 人権擁護委員の推薦		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎

※1 小林栄治議員は、議長であるため採決に加わりません。

※2 「○」は賛成、「×」は反対、「◎」は可決、「—」は横須賀副議長が議長の職務を行った意味を表しています。

平成29年度
一般会計補正予算

説 明

主な補正
歳入

・ 財政調整基金繰入金

7460万円

・ 企業立地促進基金繰入金

5億円

歳出

・ 庁舎整備基金

5億円

・ 町議会議員選挙費

300万円

その他、住宅・土地統計
調査事務費や、人件費の補
正などがあります。

高根沢町公文書管理
条例の制定

主 な 質 疑

Q

公文書管理条例を定めるこ
とは、個人の情報開示と関係
しているのか？

A

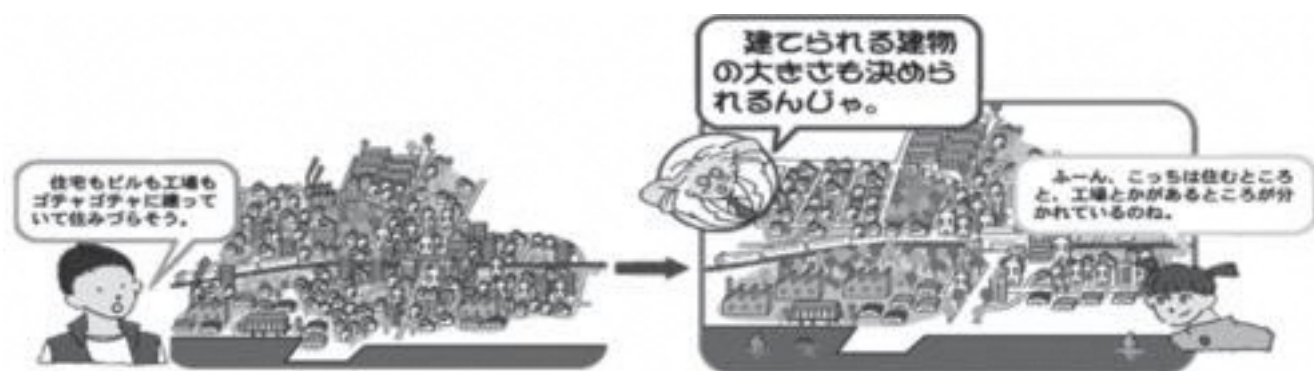
これまでも町の文書につい
ては、公の文書として情報開
示条例に沿って開示してきた。
条例を定めることによって、
公文書を適切に管理すること
を町民に約束します。

高根沢町工場立地法
準則条例が制定され
る

説 明

工業専用地域は、企業立地
の促進を図るという地域であ
り、有効利用を促進して行く
ことが望まれます。

従って、新たな設備投資や
企業立地の促進に繋げるため
これまで工場立地法に基づき
町条例に定められてきた緑地
等の面積を5%〜10%に緩和
することをねらいに当該条例
を定めるものです。



用途地域とは住宅地、商業地、工業地などいくつかに分けている

閉会中の継続審査

「全国森林環境税の創設に関する
意見書採択」に関する陳情

- 1、陳情者 全国森林環境税創設
促進議員連盟
- 2、森林・林業・山村対策の抜本
的強化を図るため「全国森林
環境税」の早期の導入を求め
る
- 3、全員一致により不採択

質 疑 内 容

栃木県では、全国に先駆けて
「とちぎの元気な森づくり県民税」
が、平成20年度から導入されて県
民1人当たり700円を町県民税
で納めていることから、更なる
「全国森林環境税」は、必要ないと
の意見の一致をみました。



平成20年からとちぎの元気な森づくり県民税

任委員会 審議報告

推進課・企画課・地域安全課・
監査委員事務局・議会事務局)



後世につなげたいどんど焼き

伝統行事

常務総務 の付託案件

所管課（総務課・夢咲くまちづくり
税務課・環境課・会計課・

4月15日に町議会議員選挙



高根沢町課設置条例 の一部改正

主な質疑

Q

組織機構の一部見直しによって、財政の効果があるのか？

A

職員数は変わらないことから、人件費の削減はない。所属体系によって管理職や事業等が増えていく部門もあるが、全体的には人件費予算額はほぼ変わりません。
今後、実際の事業を展開していく上で、地域経営計画書を踏まえつつ事業を重点化し、併せて予算の措置も行っていく予定です。



みんなで活気あるまちをつくる

Q

「夢咲くまちづくり推進課」は、移住・定住・創業支援施策の事務を掌ってきたが、地方創生の観点から当該課が廃止されることは、本町の活力を生み出すエネルギーが削がれるのではないのか？

A

地方創生関連の取組みが軌道に乗ってきたという判断から、特命課を廃止、移住・定住・創業支援等の施策を企画課や都市整備課、産業課に移して事業の重点化を図り、それぞれの課で、民の力も活用しながら引き続き事業を推進していきます。

高根沢町企業立地促進基金条例の一部改正

主な質疑

Q

6億円の補助制度を有効に使っていただく事業として予算が計上されてきたが今回の補正で5億円の減額が示されている。

A

その理由は。また、キリンビール所有地についての問い合わせや進捗状況は？

現行の制度が、企業誘致のインセンティブになり得ていない実情を踏まえ、基金を一億円に減額し、町内在住の方の雇用促進の補助等に充てたい。

また、キリンビール所有地への問い合わせは数件あったが進出には至っていません。

人権擁護委員の推薦



人権擁護委員に安達奈美氏が推薦されましたので同意することに決定しました。

住所

宝積寺在住

氏名

安達 奈美氏

平成29年度
一般・特別会計補正予算

説 明

主な補正
一般会計

・こども医療費事務費

82万円

・学校施設改修事業費

5000万円

特別会計

・居宅介護サービス給付費

7014万円

・地域密着型サービス給付費

5715万円

・介護給付費負担金

1779万円

その他、各経常経費の person 費や、施設の修繕費、福祉助成事業等の補正です。

こども医療費、18歳まで窓口支払いなし

主な質疑

Q

こども医療費が18歳まで現物給付となることに対する周知は？

A

新しい受給資格証の印刷と通知送付の予算を計上し、準備を進め、4月1日からスムーズに施行できるようにしていきます。

Q

町の財源で、助成制度を持続運営していくため、医療費抑制をどう考えているか？

A

健康に関する施策の推進、様々な機会に過剰医療等の情報発信をして、医療費の抑制等に努め、制度の維持に努めていきます。

Q

塩谷広域管内の医療機関で、自治体ごとのこども医療費の違いを張り紙等で示されているのか？

A

郡市医師会にお願いして、周知を図っています。

介護保険給付費において
不足が生じるため増額補正

主な質疑

Q

介護サービス等諸費が8%ほど増えているがどの様な傾向なのか？

A

居宅介護サービス費のデイサービスやショートステイの利用が多くなっており、地域密着サービスも増加傾向にあります。

任委員会 審議報告

課・住民課・健康福祉課)



笑顔で健康長寿を目指す



おじいちゃん長生きしてね

常設福祉教育 の案件付託

課管所

(学習生涯・課みこどもこ)



阿久津小学校の グラウンド整備工事

主な質疑

Q

整備の期間と内容は？

A

内容は、30cm掘削し、ガラ等の有無及び撤去に合わせ、排水整備をしながら工事を進めます。期間は3カ月程度と見込んでいます。

しかし現在詳細設計がされていないので、今後早急に進めます。

Q

設計がされていないのに、5000万円の仕事費の算出根拠は？

A

積算システムにより、工事面積と30cmの掘削費用において算出しています。

Q

今後新たに出てきたものが、万が一問題になるようなことが起きた場合を考えた上での、工事管理をしっかりと考えているのか。

また、5000万円の工事費とガラが出てきた時の処分代の関係性は？

A

先日行った調査で安全性は担保できていると考えるが、部分的な整備だったため、より一層の安全性を得るために全面を整備し、しっかり工事管理もしていきます。

Q

先日の掘削調査で出てきたものに関し、埋没されていた経緯や、法令等に抵触するのとか等を、しっかり調査する必要があると考えるが？

A

排水管等は、仮設庁舎に使われていたものと推測し、図面をチェックしたうえですべての配管等を撤去できています。

ガラについては、かなり年数がたっているものと推測したうえで、仮設庁舎に関するものではないと判断しました。

しかし、リース契約の仮設庁舎だったため、関係書類がなく、どの様な部材でどのように設置したかは確認できなかった。何故埋没されたままだったのかについては、今後調べていきます。

平成29年度
一般・特別会計補正予算

説 明

主な補正
一般会計
歳出

・元気あつぷ整備事業費

300万円

・公共下水道特別会計繰出金

981万円

特別会計

高根沢町公共下水道事業特別会計

・下水道建設費 3400万円

高根沢町水道事業会計

・人件費 24万円

主な質疑

Q

元気あつぷむら整備事業費の内容は？

A

元気あつぷむら活性化プラン策定に係る委託料で、年度内に完了しないことから次年度へ繰越すものです。

主な質疑

Q

公共下水道事業特別会計繰出金増額は何か？

A

宝積寺処理区管渠建設費（2800万円）及び公共汚水樹設置工事費（600万円）です。

主な質疑

Q

条例第13条の財政上措置とは何か？

A

従来から、販路開拓支援事業費補助金や企業定着促進拡大再投資補助金など、中小企業等への支援措置を予算化して実施しています。今後必要に応じ予算措置を講じることです。



管渠建設工事

高根沢町下水道事業の地方公営企業法の適用に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

主な質疑

Q

水道事業会計と下水道事業会計を一緒にするのか？

A

公共下水道事業・農業集落排水事業を統合して、下水道事業とするものです。



汚水樹設置工事

パイプハウスを活用し所得向上を！

現在町単パイプハウス補助事業の導入を進めています。希望者は産業課へご相談ください。
産業課
675-8104

任委員会 審議報告

水道課・農業委員会事務局)



建設産業常 付託案件の

所管課

(都市整備課・産業課・上下

議会報告の検討結果

意見

町道の改修を行った箇所を再度、舗装工事を行うことについて疑問がある。行政区の総意でないのに予算を認めることに違和感を持つが、議会は審査認定したのか？

結果

11月14日に現地調査を実施、説明を受けた結果、必要性を再確認しました。

要望

仁井田市街地の未整備道路を簡易舗装にしてほしい

結果

11月14日現地調査を実施、対象道路は、赤道で幅員が2mに満たないため、地域の皆様と方向性を検討していきます。

報告

29年4月の議会報告会で要望のあった、ゆうぎ施設は12月に完成しました。



子どもの声がこだまする公園に



雑草で見とおしが悪い

結果

11月14日に現地調査を実施、該当箇所は県道であるため、県に要望しました。

また、雑草などで見通しが悪い箇所は、「空き地の環境保全に関する条例」に基づき、環境課から、地権者に草刈りを要請しました。

要望

歩道が狭いため車いすやベビーカーの通行に、支障をきたすところがあるので、改善してほしい。
また、雑草などで見通しが悪い場所があるので対応してほしい。



歩道の安全性の確保

総務常任委員会の調査研修

全国の地方議員と学ぶ

全国市町村国際文化アカデミー（滋賀県）



アカデミーでの研修

注視すべきは、義務的経費の増大の推移と特別会計への繰出し金

この研修のテーマは、自治体の「予算を考える」ことでした。

特に一般会計の歳出において着目すべきは、今日の少子高齢化に伴う子ども医療費、高齢者介護等の義務的経費の増大や介護保険事業、後期高齢者医療事業等の特別会計への繰出し金の推移を注視すべきであることなど。

そして、プライマリーバランスの均衡がとれるように努めることなど、財政の健全化の重点事項を確認することができました。

ちなみに、本町の平成28年度におけるプライマリーバランスは黒字化が図られており、財政の状況は良好と言えます。

※プライマリーバランス（基礎的財政収支ともいう）の均衡政策的支出を、その年度の税収等ですべてまかなっている、新たな借金に依存してない状態を指す

教育福祉常任委員会の調査研修

家庭・地域・行政のスクラム

10月17日 静岡県御前崎市 18日 静岡県藤枝市



委員長あいさつ

御前崎市

御前崎市では、「郷土を愛し、未来を創る人づくり」を掲げ、それに取組むための方針として、幼保小中高校と家庭、地域、行政が連携し、スクラムを組んで社会全体で協働し人づくりをすること、および生涯にわたり学び続け、互いに高め合うことのできる人づくりを定めています。

企業・団体の協力で、生涯学習の場が構築され、地域の特色を知ることや他では受けることのできない特徴ある授業を受け、充実した学校生活につなげています。

今後、本町でも全体で様々な課題や将来像を話す機会を設けると共に、地域理解のために何をやるのか、またどういう組織づくりにするのかを十分協議する必要性を感じました。

藤枝市

「健康・予防日本一ふじえだプロジェクト」に着手し、自助・共助・公助のほか、近助・互助の5つの「助」により、命を守ることに取り組んでいます。

「地域包括ケアシステム専門会議」を設置し、関係機関と行政によって2年間で13回の協議を行い、介護予防・生活支援サービス事業は、介護事業所・シルバー人材センター・医学療法士・地域住民の協働により展開しています。

医師会の協力体制が強く、固であり、各行政区長が地域支援事業の担い手となっています。

今後、本町でも住民理解促進につながる計画及び啓発資料の作成を進めると共に、さまざまな取り組みを行うための基盤づくりの必要性を感じました。

こども医療費の現物給付化決定!! ちょっと考えて受診しましょう

町は来年度から18歳までの医療費が現物給付（お金を支払わなくても診察が受けられる）となります。一番議論されたのは、医療費の上昇に伴う町の財源の圧迫です。

栃木県は小学6年生までを補助対象としてますが、18歳まで延長すると中学1年生から18歳までは町の税金が使われることから財源が圧迫されることとなります。

現物給付を拡大した自治体はどこでも医療費が上昇しています。

医療費が無料になっても以前と同じように病院に行くのであれば医療費はあがらないはずですが、病院に行くほどでもない症状でも現物給付になったことにより病院に行ったり、薬をもらうときに効果は同じでも安いジェネリック医薬品ではなく高い新薬をもらうことなどが事例として挙げられます。

もうひとつは大事なことで、受診する必要性があるのに家庭の事情などで病院に行けず家庭療養していた子どもたちが病院に行けるようになったことが挙げられます。まさに、これはこども医療費無料化の良い例です。

この制度の財源は、皆さんの税金により成立しているということの共通理解を図らなければなりません。

国道4号線を北に向かっていると、一台のりやカーを引いている若者に出会いました。そのりやカーには『大阪↓東北へ』という張り紙がありました。「私の家は、阪神淡路大震災で傾き、中はめちゃくちゃでとても住める状態じゃなく、両親は途方に暮れていました。そこに、何人もの人達が毎日来て家を修理し住めるようにしてくれました。あんなに他人に感謝したことはなかった。これからもないだろう。今度は私の番です。」

彼はここまで約600kmをりやカーを引いて歩いてきました。そしてこれから約240kmを歩いてボランティアをしに仙台まで行くと。真夏の太陽の下で汗びっしょりの姿がとてもすがすがしく感じられました。まさにボランティアはする人もされる人も成長するものだなと思いました。

平成7年に「阪神淡路大震災」が起こり、今までボランティアとは縁のなかった人たちが、自発的に阪神地区に集まり、ボランティアが行われました。

彼らに共通するのは、「何かしなければ・・・」と思う気持ちで、これがボランティアに繋がりで、この年が『ボランティア元年』と呼ばれるようになりました。

それまでは、ボランティアは単に奉仕と考えられていました。現在ボランティアは、ともに生き、ともに暮らしていくために「自分のできることをして自分自身を向上させる」という考え方に変化してきました。

ちよつとブレイク
ボランティア
ともに支えあっていくために

町政を問う!

9人の議員が登壇

◆梅村達美 議員…………… 15

- ①町営住宅の管理運営
- ②成年後見制度
- ③AEDをコンビニなどに設置する働きかけをしてはどうか
- ④安全安心な給食を提供するためには

◆佐藤晴彦 議員…………… 16

- ①災害時協定の在り方
- ②町政60周年記念事業形成はいかに

◆松本潔 議員…………… 17

- ①宣伝・広告戦略から考える町づくりとは
- ②演劇活動が、人のつながりを育むのでは

◆齋藤武男 議員…………… 18

- ①副町長の登用は
- ②農業振興対策をどう進めるのか
- ③町有施設のLED照明導入の促進

◆川面充子 議員…………… 19

- ①高根沢町で起業してもらうための対策は
- ②指定管理者制度導入後の成果は

◆森弘子 議員…………… 20

- ①リフォーム助成制度の創設は
- ②雨水対策のための助成制度の創設は

◆渡邊俊 議員…………… 21

- ①在宅医療・介護、在宅終末医療の現状は
- ②教職員の長時間労働を含めた労働環境は

◆横須賀忠利 議員…………… 22

- ①法令遵守から見た阿久津小校舎建築の経緯は
- ②東小学校新築工事の設計業務プロポーザル審査の正当性は
- ③平成28年1月の議員全員協議会の発言

◆神林秀治 議員…………… 23

- ①中小企業・小規模事業者への支援はいかに
- ②町民の運動能力を高めるには
- ③いじめ問題の対策はいかに

本紙では、**■**の質問を要約して掲載しています。

詳細は、[YouTube](#)や[DVD・会議録](#)をご覧ください。



一般質問って？

一般質問は、町の行財政全般に関し、議員主導で政策的な論議をする場です。

議長が、質問と答弁がよくかみ合うように議事を進めるため、質問する議員も、受ける執行機関もともに十分な準備が必要です。

そのため、議員としては、質問の構想を練り理論構成をしてその要旨を議長に通告する通告制をとっています。

質問時間は、一人につき質問、答弁、再質問を含め60分以内です。

再質問は、一問一答方式で行っています。

12/6.7一般質問の傍聴者6名

傍聴

皆さんが選んだ議員の考えがリアルタイムで聞くことができます。

ぜひ傍聴にお越しください。

今回、傍聴された皆様、議会活性化アンケートにご協力いただきありがとうございました。

会議録は、定例会及び臨時会の終了後、約2ヶ月後に発行します。

役場・図書館(中央館・仁井田分館・上高根沢分館)で貸出し、閲覧ができます。



問AEDをコンビニなどに設置する働きかけをしてはどうか

答【町長】設置に関し諸課題を検討する



梅村 達美 議員

救命

Q 民間事業者へAEDの設置を促す取り組みを行っているか？

A 町長

設置を促す取り組みについては、現在行っていない。

今後、設置について検討するとともに一人でも多くの町民がAEDを使えるよう普通救命講習の受講を啓発していく。

Q 体育施設のAED設置状況は？

A 教育長

現在、未設置だが今年度中に、農業者トレーニングセンター、キリン体育館及び武道館に設置を計画している。また、元氣あつふハーフマラソン兼長距離走大会などのスポーツイベントを開催する際は、AEDをレンタルし救護テントなどに備えている。



ハーフマラソンではAEDをレンタル



AEDがいつでも使える態勢が必要

問安全安心な給食を提供するためには

答【教育長】修繕は施設管理計画を作成中

給食

Q 給食センターの修繕計画はあるのか？

A 教育長

建設から15年が経過し施設や設備に経年劣化による故障等が発生しているので点検等を実施している。

8月に、とちぎ建設技術センターと「学校給食センター施設管理計画作成業務」の契約を締結し、平成30年2月に計画書が完成する。その計画に基づき修繕を進める。

Q 作業の改善点はないのか？

A 教育長

異物混入を防ぐための点検表の作成、食材の納品完了後に再度保管状況を確認し食品検収簿に記録するなどの改善をしている。



問 災害時協定の在り方

答【町長】さまざまな分野で協定を締結している

佐藤 晴彦 議員

Q

災害発生時には、住民、行政機関、民間事業者との協働が必要不可欠です。

様々な分野で、専門的ノウハウを持つ事業者と、どのような内容で災害時協定を結んでいるのか？

A

町長

現在、本町が災害時の協定を結んでいるのは、

- 災害時相互応援協定
 - ・ 県内全25市町
 - ・ 他県市町村13か所
- 情報発信・交換協定
 - ・ 東日本電信電話
 - ・ NTTドコモ
 - ・ KDDI・ヤフー
 - ・ ソフトバンク
 - ・ 高根沢郵便局
 - ・ 国交省関東整備局



昨年度の災害対応訓練
(簡易トイレ設置演習)

- 物資、食料、燃料供給及び輸送等に関する協定
 - ・ とちぎコープ
 - ・ とりせん・オータニ
 - ・ ヨークベニマル
 - ・ ガイドードリンク
 - ・ 伊藤園・中村油店
 - ・ 平石商店・植木商店
 - ・ エネオス宝積寺店
 - ・ 塩野谷農協
 - ・ 町商工会・福田屋
 - ・ 東武宇都宮・赤帽

の15者のほか、県内10市町。

- インフラ、ライフライン復旧、応急措置に関する協定
 - ・ 県電気工事事業組合
 - ・ 東京電力
 - ・ 建設業協会塩谷支部

- 福祉避難所に関する協定
 - ・ 薫陶会・光誠会
 - ・ オンザステップ
 - ・ 昭和・恵友会
 - ・ とちぎ障がい者労働自立支援センター
 - ・ ゆめ・エプロン

の7者と結んでいる。



町内の福祉事業者との協定
さらに災害に強い町に

Q

平常時の取り組みとして、それらの事業者はどのような形で、災害対応訓練に参加しているのか？

A

町長

過去に、「特設公衆電話通信訓練」や、「飲料水供給訓練」に参加してもらっている。



問 町政60周年の記念事業形成はいかに

答【町長】お盆に花火を組み込む方向で検討

Q

町制60周年という節目の時に、住民参加での事業形成をすることで、郷土を愛することにつながる。事業を検討するため組織の構成は？

A

町長

行政だけではなく、町民の皆様にも声をかけて、実行委員会的なもの本年度中に組織し、具体的な検討をしていく。

Q

事業実施時期及び事業内容、また町民が望む「たかねピア」のような花火を記念事業に合わせ実施する考えはあるのか？

A

町長

- 60周年事業には、次の事業を考えている。
 - ① 町民と協働による、シンボリックなイベント開催をお盆に。
 - ② 町制30周年時の町民広場内、小中学校に埋めたタイムカプセルの掘り出し。
 - ※ 24ページに関連記事
 - ③ 町制60周年記念ロゴの作成、使用。
- 花火は、イベントに組み込む方針。



過去の「たかねピア夏祭り」
花火の復活に期待！



問 宣伝・広告戦略から考える町づくりとは

答【町長】交流人口が増し、 今、「高根沢が面白い」

戦略



松本 潔 議員

議会報告会 12月定例会 委員会審議

研修報告

OH知識・ちひなちゃん

一般質問



都会的なセンス。おいしい

Q

定住人口を増やすメ
インは地域経済の活
化が課題。端的に本町
の売りは何か？

A

町長

町の強み、弱みに関
する分析を行い、「高
根沢ローカルグルメ」
という特産品を開発し
た。

また、町を知っても
らうため、宝積寺駅東
口を会場に「駅の前の
マーケット」や「クリ
エーターズ・デパート
メント」を設置するな
ど長期的、戦略的に定
住人口増加に向けて取
り組んでいる。

Q

産業政策として、町
の宣伝、広告の手段、
および、販売戦略の構
想は？

A

町長

「高根沢ローカルグ
ルメ」こそが、町の宣
伝、広告の対象となる
特産品である。宣伝、
広告を集中的に行い、
本町の農産物に触れて
もらうキッカケを増や
し、気軽に来やすい



あれよ、あれよと押し寄せる買い物客の賑わい

「場」や「雰囲気」をつ
くり出すことが重要で
ある。

一つひとつの地域資
源の魅力を、現場から
自由なやり方で、各年
代層の人々に地道に発
信して行くこと。情報
の拡散が本町のイメー
ジアップにつながり、
定住人口増加の実現を
図ること。

これが、現時点にお
ける宣伝・広告の手段
と構想である。

教育

問 演劇活動が、人のつながりを
育むのでは

答【教育長】表現力豊かな
子供たちを育て行く

Q

演劇活動は、人と人
との交流の重要性を学
ぶ有効な機会となるの
ではないか。

そこで、本町の小中
学校で演劇に関する授
業はあるのか？

A

教育長

特別活動における
「文化的行事」があり、
学習の成果を発表しあ
う学習発表会と演劇鑑
賞会が挙げられる。

また、演劇の取り組
み事例として、小規模
特認校の上高小の「表
現力養成講座」があり、
年間10時間の活動を通
して、表現力の向上を
図っている。

Q

演劇の発表会は実施
されているのか？

A

教育長

子どもたちが自分ら
しく生きるために、学
習発表会において、演
劇という表現方法を利用
した発表会を実施し
ている。

問副町長の登用は 答【町長】日々考えている

人事

齋藤 武男 議員



就任が待たれる副町長

Q

「地域経営計画2016」くらい高まる高根沢を目指し取り組んでいるが、達成させるためには、副町長の登用が必要ではないのか？

A

町長

副町長の登用については、町長就任以来、副町長はどのような方が適任で、また、どのようなタイミングで議会に提出すべきか、日々考えている。

Q

平成30年産からの米生産調整の対応は？

A

町長

主食用米の作付参考値は、平成30年産の生産に向け、29年12月に県農業再生協議会から町農業再生協議会に示された。
町農業再生協議会では、町の作付参考値を基に農家別の作付参考値を算出し、2月下旬を目途に示す事を予定している。

問農業振興対策をどう進めるのか 答【町長】町農業再生協議会が 中心となって担っていく

農業

Q

パイプハウス補助事業の申込状況及び次年度の対応は？

A

町長

現時点で3件、補助額は178万円、苺・春菊・玉ねぎで、新規作物2名、規模拡大1名で、昨年と同様に利用が進んでいない。
次年度は現行の補助制度を維持することとし、平成31年度以降への対応として、新たな事業の検討を含め調査研究をしていく。

Q

露地野菜の生産拡大は？

A

町長

県・JAと連携を図り、農業経営改善計画等において野菜導入を志向している方や、土地利用経営者をリストアップしている。
平成28年度においては対象者への個別巡回、地区ごとの野菜導入説明会を開催した結果、春菊の導入をされた実績があった。
今年度においても、ネギ・ニンジン等の導入意向があった。

Q

農業所得向上を目指した（仮称）農業振興対策協議会等の設置の考えは？

A

町長

農業振興対策については、高根沢町農業再生協議会が役割を担っていることを考え、新たな組織を立ち上げる事は考えていない。



ウォーターカーテンを利用した春菊栽培



問高根沢町で起業してもらうための対策は

答【町長】町、商工会、金融機関等が一丸となって連携し
オール高根沢で支援する



川面 充子 議員

雇用

Q JR宝積寺駅前「移住・定住・創業支援センター」の活動内容は？

A 町長

高根沢町への移住・定住、創業を希望している方々に対し、空き家バンクや創業支援制度を活用したワンストップで相談受付業務を行っている。

Q 空き家バンク制度の利用状況と課題は？

A 町長

29年4月からスタートし、町広報、ホームページへの掲載、「空き家の活用に関するリーフレット」を商工会・町内金融機関などに設置し周知をしているが、現在の登録物件は無い状況である。課題については、相続問題、空き家所有者が高齢により施設に入居されているため、意思確認ができない等の諸事情がある。引き続き制度について地道な周知活動を行い、空き家所有者が気軽に相談できる専門家による相談窓口について周知していく。

<https://takanezawa-akiyabank.jp/>



クリエイターズ・デパートメントは、移住・定住・創業支援センターと5棟のお試し創業施設からなる町の施設です。

◆お試し創業施設

将来、高根沢で創業を考えている人や新たな事業に挑戦しようとする人に、宝積寺駅前のログハウスを最大で2年間貸し出します。



問指定管理者制度導入後の成果は

答【町長】施設運営面での住民サービスや利便性が向上している

施設

Q

指定管理者制度導入後の行政コストの削減効果は？

A 町長

平成18年に指定管理者制度を導入し、関連施設の8施設です。コストはサービスの向上との関係において判断するものであることから、単純なコストの多寡で効果を測定することはできないと考える。

問リフォーム助成制度の創設は 答【町長】移住・定住促進施策の一つとして議論していく

住宅



森 弘子 議員



リフォーム

Q

「住宅リフォーム助成制度」は、住民が住宅のリフォームを地元業者に発注した場合に、自治体はその経費の一部を助成する制度である。

A

町長

この制度については、町内業者への発注により経費の助成が受けられることにより、着工件数が増加し多くの建築業者の仕事が確保され経済効果が期待できる事業である。

リフォームを行う場合、建築確認申請といった法的手続きを経ない場合が多く、対象件数を把握することが困難である。

いま、町では、住宅関連に、さまざまな助成を行うことを検討している。

「日常生活において支障がある方」や、移住・定住促進施策の一つとして議論を重ねた。

問雨水対策のための助成制度の創設は 答【町長】旧市街地のハード整備こそ浸水被害の 予防・対策に向けて最適である

雨水

Q

宝積寺市街地の下水道整備事業における進捗状況は？

A

町長

宝積寺処理区全体計画面積438畝に対し、整備済みは、287畝で、65%となっている。

Q

側溝のない市街地の雨水対策は？

A

町長

町民の方から要望があれば、現地を確認した上で、必要があれば浸透枅や浸透側溝、浸透マンホール等の雨水浸透施設を設置し対策を講じている。

本年度を含め、過去3年間で、64ヶ所の対策を行っている。

いま、「道路整備計画」を策定中であり、この計画において抜本的解決が図られる。

Q

雨水タンク等の設置に助成制度の導入をしては？

A

町長

恒久的な対策として、道路整備に併せて雨水暗渠などを整備することが最も効果的である。現時点では考えていない。



雨水タンク

Q

「道路網整備計画策定事業」の策定状況は？

A

町長

5月に計画策定の業務契約を締結し、9月に13ヶ所の交通量調査を実施した。現在そのデータを解析中である。



問在宅医療・介護、在宅終末医療の現状は

答【町長】十分とは言えないが

一体的に提供できる体制を構築していきます



渡邊 俊 議員

医療

Q

在宅医療・介護にかかわる人員確保は？

A

町長

在宅医療を行う在宅医療機関は2か所、往診をする医療機関は5か所、今後検討中の医療機関は2か所です。訪問診療や往診を実施する医療機関数は少ない方であり、訪問看護ステーションも1か所であることから、十分とはいえない状況です。

Q

終末医療にあたり、町民の声に応えられる在宅医療の状況になっているか？

A

町長

在宅診療専門の診療所が開設され、多職種協働により連携し、終末期を自宅で過ごしたいという本人や家族の強い思いに応えられるような体制になっています。

Q

在宅医療・介護について地域連携はどうか？

A

町長

塩谷郡市医師会では、在宅医療連携拠点整備促進事業を実施しており、町では、医療関係者と介護関係者による「多職種連携会議たかねざわ」を立ち上げています。

教育

問教職員の長時間労働を含めた労働環境は

答【教育長】教職員からの声を大切にしながら

労働環境改善に向けて努力していく

Q

部活動の指導時間、土・日出勤等、小中学校教職員の勤務時間を正確に把握しているか？

A

教育長

教職員の勤務時間は、各学校長に状況把握をするよう指示しており、学校日誌により勤務状況を記録して。また、勤務時間の軽減など業務の見直しも含めた改善策の実施をお願いしている。

Q

土・日の部活動の引率は、どのような勤務扱いになっているか？

A

教育長

中学校の部活動は、学校の教育活動であり、各部の顧問は部活動指導や大会引率等に業務として従事している。

Q

部活動や課外活動の指導に携わる繁忙な教師が毎日の授業準備に支障をきたさないか？

A

教育長

部活動における外部指導者の活動や週1回の部活動休止日などの取組を実施しております。

さらに、ICTの活用を進めることにより、掲示や配布資料の印刷業務が減り、授業中の児童生徒の作業時間自体が短縮し、授業の効率化が図られると考えている。



問法令遵守から見た阿久津小校舎建築の経緯は 答【町長】適切な施工を確認することは 当然である

管理



横須賀 忠利 議員

Q

阿久津小建設は町の
工事検査規則にのっ
とった施工管理、確認
ができたのか。

A

町長

2年点検をもって、
建設に係る問題点は解
消されたものと判断し
ている。

本年5月の議会全員
協議会において、設計
業者及び工事施行業者
を迎え、議員にも報告
のとおりである。
「町の工事検査規則
に則った施工管理、確
認について」も、規則
では、材料、出来高、
中間、完成の4検査が
規定されており、これ
らの検査をクリアして
いる。

Q

監理体制をどう判断
しているか。

A

町長

町の建設工事監督執
務要領に基づいて、監
督員を命じて、監督業
務にあたっている。

当該建築工事に関し
ては、専門的知識を有
する職員がいなかった
ため、工事の監理を設計業者
に委託した。

これにより、設計の
意図を汲んだ施工の
チェック機能が働いた
ものと考えている。

Q

平成26年3月20日、
工事完了検査復命書の
時点で、鉄筋切断の報
告を受けていなかった
ことは、法的責任と説
明義務や不誠実行為に
該当すると思われるがど
うか。

A

町長

本年5月の議会全員
協議会の説明の中で、
建築設計業者から技術
的見解が示された。

その見解によると、
建物の耐震性に問題が
ないということである。



学校は、楽しく、元気よく

設計

問東小学校 新築工事の設計業務 プロポーザル審査の正当性は

答【教育長】設計業務プロポーザル要領に基づき実施

Q

プロポーザル審査に
関わる質問回答書の使
用について、どのよう
な判断をしたか。

A

教育長

プロポーザル審査を
行う時は、業務内容の
資料を送付した後、各
選考業者から質問書が
提出され、その質問に
基づき回答書を送付し
ている。

これは、あくまで事
業に対しての回答で
あって、プロポーザル
審査の判断材料として
は捉えてはいない。



建設の槌音が高い。東小学校



問 中小企業・小規模事業者への支援はいかに

答【町長】規模拡大や販路開拓事業へ 支援している

経済



神林 秀治 議員

Q

地域の経済及び雇用を支える重要な担い手である中小企業・小規模事業者へ今後、どのような支援をしていくのか？

A

町長

設備投資費用や運転資金の調達の円滑化について支援をしている。また、プレミアム付き商品券発行事業に補助金の交付を行う。そのほか、補助制度により規模拡大や販路開拓への事業を支援している。

Q

企業のような問題解決に向けて、ビジネスコンサルティングによる伴走型の支援体制を組織してはどうか？

A

町長

宇都宮市ゆいの杜の「栃木県産業振興センター」内に、国が設置している「栃木県よろず支援拠点」があり、それぞれの専門家が駐在し、経営改善や販路開拓、IT化などについて、無料で何度でも相談に応じてくれる。



県産業振興センターでは無料で相談に応じている

問 いじめ問題の対策はいかに

答【教育長】「心をゆさぶる」道徳の授業の実践をしていく

教育

Q

いじめ対策について、現在の取り組み状況と未然防止のための今後の取り組みは？

A

教育長

各学校において、定期的なアンケート調査や計画的な個別相談体制の充実を図っている。さらに、ハイパーQ―Uテストを実施し、児童一人ひとりがよりよい学校生活を送るための手立てや方法を、児童生徒、保護者そして教師へ知らせることによって、家庭と学校が一体となり、よりよい児童生徒の成長に役立っている。



より良い学校生活を

また、人権に関する全校共通の題材による道徳の授業や、「あいさつ運動」、「いじめゼロ宣言」などの各校で工夫した取り組みを行い、人権意識の高揚といじめの未然防止に努めている。

今後とも児童生徒の「心をゆさぶる」ような道徳の授業の実践を通して、一人ひとりが自分のこととして考え、周りとの議論することにより良い価値に気づき、人間としてどうあるべきかを考えられる児童生徒を育てていきたい。

※ハイパーQ―Uテスト
学校生活の意欲や満足度、学級集団の状態を客観的に測定する心理テスト



背景：ちよっ感劇場

プロフィール

たし め き こ
田代 由紀子さん

出身地：宝積寺（東町中區）

家族：夫、長女、次女、長男

好きなスポーツ：ソフトボール

その影響か？娘さんたちが現在ソフトボールをやっています。

生まれも育ちも高根沢、
生粋のたかねざわっ
子である田代由紀子
さんに色々聞いてみ
たよ。

広報委員の突撃インタビューだったっぺ
『あなたの声を町政に』

町民の笑顔があふれる

「コミュニティタウン」高根沢を♪

- Q** 単刀直入に聞きますが、今の高根沢と子どもの頃の高根沢、どっちが好きですか？
- A** どっちも好きです。昔は、商店街も子どもたちだけで歩けるくらいお店の人たちも顔見知りで安心だったし、今は自分の子どもたちとも繋がり続けてくれているので、ありがたいと思うから。
- Q** いい環境で育ったんですね。
- A** では、高根沢町の一番好きなところは？
- A** のんびりしたところが大好きです。人、空気感、それに子どもと遊べるグリーンパークも、自分が小さい時から遊んでいたのが好きですね。



阿久津小学校のタイムカプセル立札
当時の各小中学校には埋めてある

- Q** そういえば、田代さんが小学生の時に、町制30周年の事業で、学校にタイムカプセルを埋めたのを、覚えてますか？
- A** 埋めたのは覚えてますが、何を書いたかは…
- Q** 本年が町制60周年で、タイムカプセルを掘り起こしますので、楽しみですね。
- A** ※16ページに関連記事
そこで、本年の記念事業に、何か期待することはありますか？
- A** 昔やってた、お盆の花火が復活してほしいです！
名物の「スターマイン」

- Q** いま子育て中ですが、こつしてもらいたいなあ〜ってことはありますか？
- A** こども医療費が、現物給付になれば嬉しいですね。
- A** たくさん申請忘れをしたので…
- Q** 4月から18歳まで、医療費の現物給付が始まるので、安心してくだい。
- A** ※8・13ページに関連記事
さらにですが、「将来こんな町になつてくれたら」思うことはありますか？
- A** 「昔のように、地域で子育てを応援できる環境ができればいいなあ〜」と思います。
- Q** 最後に、町議会に期待すること、政治に興味があるかを、お聞きます。
- A** 議会の人には、将来の町を考えて、子どもたちをもっと見てほしいです。
- A** また、今回のインタビューで、政治に対して少し興味を持ちました。



地域の絆の中で育つ、幼少期の田代さん
この絆が世代を超えて繋がりを続けることを願います

取材を終えて
今回は、「生粋のたかねざわっ子」で、子育てに頑張る田代さんに取材し、町民の人の良さを改めて感じました。

地域コミュニティから生まれる、人と人との絆づくりが、これらのまちづくりには必要不可欠であり、その先に高根沢が笑顔に溢れる町になると思います。

私たち議会も、もっと町民と対話し、絆を深めていき、様々な生活課題に目を向けていきます。

田代さん、ありがとうございました。

暮らしの政治を見てみよう

**議会傍聴へ
お越しく下さい**

次回の定例会は3月1日～15日です。

日程詳細・議事録は、
町ホームページをご覧ください。

議会の情報をより早く皆様へ

次回の発行は6月5日になります。

議会だよりを一緒に作ってみませんか？

議会だよりを作成するにあたり、文章校正や誌面レイアウト、写真撮影などが得意な方、ぜひ一緒に作ってみませんか？

一・

広報誌が
スマホで
見れて便利
「マチイロ」&
「栃木イーブックス」
を検索



たかねざわまち
議会だよりNo. 142

発行 高根沢町議会 編集 広報広聴特別委員会
平成30年1月20日発行 印刷 ㈱ダイサン

〒329-1292 栃木県塩谷郡高根沢町大字石末2053番地
TEL 028(675)8111 FAX 028(675)2409